

三重県_渡鹿野島

持続可能な地域活性化・少子化対策に結びつく取組 〔恋人の聖地 第3回地域活性化大賞 応募様式〕

| | |
|--|--|
| プロジェクト名 | 「オノコロハートアイランド ～日本最古の恋人島・わたかのじま～」 |
| 申請者(地方自治体名・団体・企業名など) | 渡鹿野旅館組合 |
| 1. 地域・施設の特徴 | 志摩市は、三重県の東南部に位置し、北部は伊勢市および鳥羽市に、西部は南伊勢町に接し、南部および東部は太平洋に面しています。市全域が伊勢志摩国立公園に含まれ、英虞湾、的矢湾といったリアス式の海岸が特徴的で、湾内をはじめ、大小の島々も点在する自然豊かな地域です。渡鹿野島(わたかのじま)は三重県志摩市、伊勢志摩の中心に位置する小さな島です。三重県の無形文化財である「天王祭」や、盆踊り大会、灯籠流しなど日本の古き良き伝統文化がこの島で生きついています。 |
| 2. 地域活性化に結びつく活動目標・目的などについて | 旅館組合ではビーチの清掃活動、夏休み中毎日行われるナイトクルージング、不法投棄された漁具を用いた「ビン玉あかりのさんぽみち」の整備、地域おこし協力隊と一体となった「たけあかり」によるライトアップ事業など様々な事業を通して、島を訪れる人々へのおもてなしを行い、地域の活性化に島民全体が一体となって過去の性風俗の島というイメージを払拭するために活動を行っています。 さらに、「縁結びの島旅」と銘打って各旅館が独自のアイデアを活かした宿泊プランを設定。更なる活性化に努めています。 |
| 3. 地域活性化に結びつく活動内容・実績などについて | そんな渡鹿野島にこの4月から島の地域振興を担当する「志摩市地域おこし協力隊」の新メンバーが着任。島の魅力を全国に発信するとともに島の賑わい醸成に活躍しています。 天王祭の3年ぶりの復活に神輿の先達や音楽祭の司会も務め、島民としての大役を担い、島民と一体となった活動がマスコミにも多く取り上げられました。 |
| 4. 取組みに関する広報活動・SNS配信などについて <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small> | |
| 5. 活動の効果(地域の反響) <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small> | |
| 6. 数字で表す実践前と実践後の成果・比較 <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small> | |

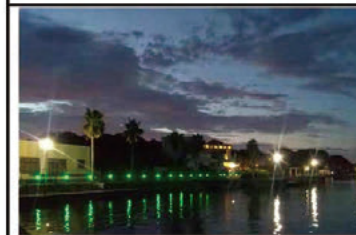
7. 成果・注目ポイント(写真と説明文)



デザインは三つ愛(恋人・親子・友達)をテーマに、地域おこし協力隊の峠さんと島民とで決定しました。
ハートの間からからは夕日が臨め、島民が集めたシーグラスが敷き詰められています。
来島する人々のフォトスポットとなるように島民の手で作りました。



渡鹿野島のPRプレゼンをする地域おこし協力隊の峠さん。情報発信による移住促進のための一役も担っています。
峠さんの隊員としての任期は23年3月末まで。来年度にはNPO法人か一般社団法人を福寿荘とともに立ち上げ、マリナクティビティと「恋人の聖地」をからめた事業を行っていく。



不法投棄された漁具を回収し、清掃から穴あけ電飾、設置まで地域の業者と島民が一体となり旅館組合が設置した「ビン玉あかりの散歩道」。島を訪れるカップルや観光客の絶好の散歩コースとなっています。



地域おこし協力隊の峠さんと島民が企画した「あばばいフォトコンテスト」。県内外から応募があり、投票と審査員の審査で入賞作品が決定。コロナ禍でもできる島旅として情報発信を行いました。



観光庁の看板商品づくり事業で導入される2人乗りのLOVE SUP。三重県では初のLOVE SUPは問い合わせも多くあり、恋人の聖地にふさわしいマリナクティビティとなるのは間違いありません。志摩自然学校の全面バックアップで遂行します。



縁結びの恋絵馬(風待ちの湯福寿荘内 福寿神社)本年度より三重県産間伐材を使用し、環境保護や森林保全にも取り組んでいます。また絵馬の印刷は障がい者授産施設に委託し、障がい者自立支援にも繋がっています。